



調神社圖

色大興寺人道範行ト云シ人再興シテ神
 田五色ヲ附セシト載タレト此一色範
 行ト云モノ他ニ所見ナシトコトニ延元ノ
 頃再興セシト云ルモ式社ノコトヲウキ
 マサヘサル書フリナリカタクカウケカ
 タシ又云其後貞和觀應ノ頃兵火ニカ
 リテ社頭破壊セシヲ康曆年中佐々木近
 江守持清又再造セシカレモ雨上杉戰
 争ノ地トナリ次第ニ衰廢セシト記スサレ
 北條分國ノ時ニ再興アリシト記スサレ
 トミナ左證トスヘキモノナシトハ證
 スヘキコトアリトモ是ヲ以テ式社ノ興
 廢ヲ知ルニハ足ヘカラス殊ニ別當寺ニ
 テハ近キ頃マテ月輪ヲ祀リ社トノミ
 傳ヘタレハ古ヲ知ラサルモノ附會セシ
 ナルヘシ調ノ字ノ訓月ニ同シケレハ後
 世月待ノ宮ト唱ヘシナルヘシ今ヲ以テ考
 タメニカク唱ヘシナルヘシ今ヲ以テ考
 フルニ當社ノ外此郡中調神社ノ名殘ト
 覺シキモノ更ニナシ目撃スル所ヲ以テ
 古ヘテ推ニハ足ラザレト社地ノサマイ
 カニモ神サヒ數園ノ樹木枯株ナトノコ
 ヘルヲ見レハ古社ナル事ハ論ナカルヘ
 シ今ハ社人モ調ノ社トイヘハ恐ラクハ
 古ヘニ復ヒ
 ●ナルヘシ
 末社 石神社 稻荷テ合
 稻荷社 第六天社

別當 月山寺 新義真言宗彌和宿玉靈院
 末也本尊愛染ヲ愛ス開山
 藏王社 是モ熊野ヲ
 合殿トス 稻荷社 第六天社